

平成26年度松浪地区

平成26年6月13日

松浪地区まちぢから協議会

防災対策部会長 松井 教

## 第一回 実行委員会打ち合わせ議事録

日時 6月12日(木) 18:30より

場所 松浪自治会館

参加者 添付参照

一 打ち合わせに先立ち、植松まちぢから協議会会長より、ご挨拶方々、つぎのコメントが寄せられた。

1 茅ヶ崎市の総合防災訓練が、大きく変わった。従来、各地区巡回方式で、実施されてきた市総合防災訓練は、市が設定した会場で行うこととなった。これは、従来型では、参加人員に限りがあり、もっと多くの人が参加できる設定に変えた。(今年度は、TOTO 工場内で実施される。)

2 地区防災訓練は、地区にとって、大変重要な行事であり、皆様で十分審議していただきたい。

一 松井会長のコメント

自主防災組織マニュアルを見ると、私たちが実施してきた訓練は、間違っていなかったと確信した。また、今年度配布された、避難所マニュアルを見ると、昨年、私たちが、反省課題とした項目の内幾つかが改善され、まとめられている。昨年の内容をよく踏まえて、今年度の訓練内容を決めて頂きたい。

## I 決定事項

1 地区防災訓練は、平成26年11月16日(日) 午前 に決定した。

2 防災訓練趣意

「足元防災訓練(自治会別および避難所別訓練)」と「地区共通訓練」を実施する。

3 「足元防災訓練」は、各自治会が必要とする訓練を、また、各避難所は地域の災害特性の合わせた訓練を、それぞれが協議し、訓練プログラムを決定する。ただし、各避難所別訓練、少なくとも、「避難所運営訓練」を取り入れる。

4 「地区共通訓練」は、次の訓練を取り入れる。

ア 住民安否確認

イ 情報伝達訓練

5 避難所訓練は、各避難所 4箇所で開催される。

各避難所は、会場責任者を置く。(避難所運営本部長は別でもよい)

6 各避難所マニュアルは、各自治会必要部数を申告し、市民自治推進課が取りまとめ、各自治会長に送付する。

7 次回の打ち合わせ

日時 平成26年7月24日（木） 18時30分より

場所 松浪自治会館

次回打ち合わせは、各避難所別打ち合わせとする。

## II 打ち合わせ時、表明された意見まとめ

1 今回の打ち合わせで、具体的訓練内容まで決定した方がよい。（「足元訓練」は自治会、「安否確認」は地区共通で行う等）

2 一昨年の「避難所運営訓練」は、事前の学習不足で、何をやれば良いか分からぬ内に混乱した。

3 情報伝達訓練は、うまく出来なかった例がある。自治会で、訓練を積む必要がある。

4 昨年、情報訓練で、「地区本部」を組織したが、市対策本部と避難所運営本部間で情報伝達すればよいので、「地区本部」は不要と思われる。

5 地域によって、津波対策を取り上げるか、火災対策を取り上げるか、各地域で検討すればよい。

6 具体的訓練内容を決めることもさりながら、ソフト（テーマ）を決めれば、自ずときまるのではないか。

7 ソフト（テーマ）は、「足元防災」とし、ハード（具体的訓練）は、各自治会で決めてはどうか。

8 避難所マニュアルは昨年配布され、それに則り実施されたが、使い切れなかった面がる。もう一度実施しては、いかがか。

9 昨年の訓練、自治会独自訓練、安否確認訓練、避難所訓練の反省を踏まえて、今年度も同様の訓練を実施することを提案する。

（松井会長より昨年の反省がコメントされた）

10 市が地区訓練にどこまで関わってくれるのか。また、配備職員がかかわるのか。市が仮想情報等を発信してくれれば、臨場感のあるものになる。

（メモに漏らしたものがある場合には、ご指摘いただきたい）

## III 次回までに検討しておく事項（事務局より）

1 次回の打ち合わせ時に、学校職員、配備職員、防災対策課職員の参加を要請するか検討する。